

人が環境をつくり、環境が人をつくる

「人が環境をつくり、環境が人をつくる」という言葉があります。簡単に言えば、「よい環境にいれば、よい人間に成長できる」といった意味になります。本校では、特色ある教育活動である「花いっぱい運動」、保護者・地域を巻き込んだ「グリーンタイム」などの緑化活動、無言で時間いっぱい隅々まできれいにする「黙働」など、着実に環境美化の取組を進めているところです。ある学校では、「5S活動」と称して、「整理」「整頓」「清掃（掃清）」「清潔」「躰」の意識付けをし、モラル向上をめざす取組も聞きますが、逆に言えば、学級・学校の荒れは、教室や校内の環境が乱れていることがサインの一つであることはよく言われます。そのような観点からも、本校の環境はよく整備されていると自負しています。先日からたくさんの方の来客がありましたが、教室や廊下の掲示物や校舎外の環境を誉めてくださいました。

加えて、確かな学びや豊かな心、そして健康安全に関わる掲示物が目を引きまます。ここにも、コミュニティ・スクールのプロジェクトの意識が見えます。



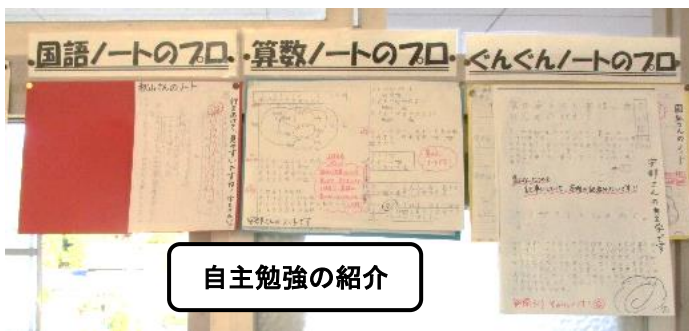
グリーンタイム



玄関前の花等



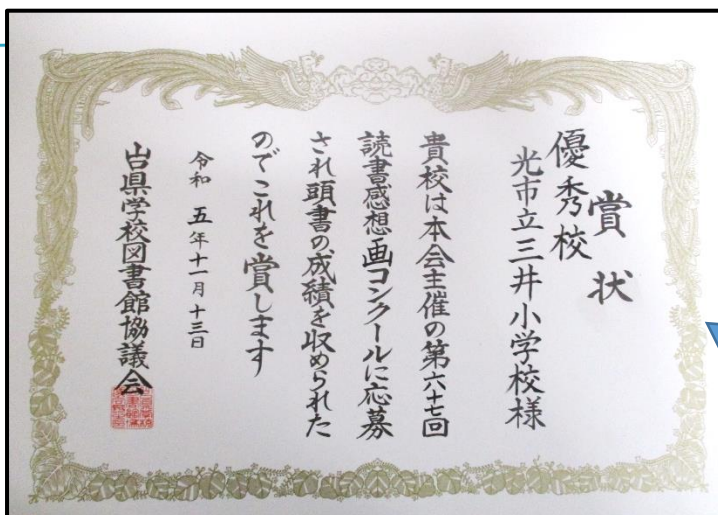
縦割り班掃除



自主勉強の紹介



3年総合的な学習



西日本読書感想画山口県コンクールでは個人の受賞とともに、三井小学校が優秀校として選ばれ、全校児童に賞品のしおりが配られました。

コンクールへの出品作品だけでなく、学年掲示板や教室掲示の作品も、質の高い力作ばかりでした。子どもたちのがんばりに拍手！